



今、世界情勢が混沌としている中で、ウズベキスタンへの注目が高まっています。ロシア、中国の裏庭であるウズベキスタンの市場はどうなっているのでしょうか？

ゲスト講師に実際にウズベキスタンから綿を輸入し、奮闘している日系ビジネスマンをお迎えします。ウズベキスタン市場におけるマーケティングの手法を共に考えてみましょう。オンライン（ZOOM）にて講演を開催します。是非ふるって、ご参加ください。

11月11日 (土)	14時～15時 (前半) (講演および質疑応答含む)	15時～15時30分 (後半) (講演および質疑応答含む)
講演者	増井株式会社 時田 知昇氏	協会副会長 重松 和英
講演 テーマ	ウズベキスタンでの コットンビジネスについて	マーケティングからウズベキスタン市場が見えるもの
講演概要	創業110年を超える大阪の繊維商社が約8年前からコットンを輸入しブランド綿糸を確立。昨年ウズベキスタンに事務所を設立した経緯もあり、ウズベキスタンの概要と実際のビジネス内容についてお話しします。	ロシアによるウクライナ侵攻が続いている中、中央アジア、ウズベキスタン市場に注目が集まりつつある。その中でマーケティングからウズベキスタン市場を分析、戦略を考えてみたい。

会費：1,000 円 (非会員 1,500 円)

### 【講師紹介】

**時田知昇氏 増井株式会社 第二営業部 部長補佐** 主査、課長を経て、2022 年 1 月より現職。趣味はラグビー 46 歳 2012 年 9 月 入社。インド・インドネシア・パキスタン・中国から原糸を輸入し、国内の産地へ原糸販売を担当。2015 年からウズベキスタンからコットンの輸入を開始し、翌年に増井ウズベキスタンコットンブランド「サマルカンドリア®」を商標取得。2019 年 12 月に日本ウズベキスタン経済合同会議にて、繊維部門でウズベキスタン コットンについての講演を実施。2022 年にウズベキスタン・タシケントに事務所開設。2023 年にサマルカンドリア製品の EC ストアを立ち上げ、原糸だけではなくタオルや T シャツ等のアパレル製品の提供により、さらにサマルカンドリアの良さを理解してもらう活動を開始。今年 9 月に、サマルカンドリア・ジャパンアカデミー（日本語教室）を開講している。

### 重松和英 (NPO 日本ウズベキスタン協会副会長)

大学在学中にモスクワ大学文学部へ留学。大学卒業後、大手商社にてロシア・CIS 担当。その後、ベンチャー企業副社長を経て国際物流会社に入社。定年後ジェトロ（日本貿易振興機構）でアドバイザーとして勤務後独立。現在ロシア中央アジア貿易アドバイザーとして、ネットワークを活かし現地ビジネス、新規事業を手がける。他 弁護士法人イノベティア・シニアコンサルタント（貿易顧問）NPO 日ロ交流協会常任理事等など・・・駐在歴はロシア（モスクワ、サンクトペテルブルク）、ウズベキスタン（タシケント）。多摩大学大学院経営学修士 MBA 取得。

申し込みは、11 月 9 日までに日本ウズベキスタン協会事務局 ([jp-uzbeku@nifty.com](mailto:jp-uzbeku@nifty.com)) にメールで申し込みの上、お振込み下さい。  
口座名：日本ウズベキスタン協会 三井住友銀行 日比谷支店 普通 No.7012697